

# だるまっ子

令和4年

特別号  
伊豆市立修善寺小学校

## 令和4年度 全国学力学習状況調査結果

4月に行われた全国学力学習状況調査の結果が届きましたので、お知らせいたします。本年度は3年に1回程度行われている理科が実施され、国語・算数・理科の3教科となりました。修善寺小児童の様子を教科（国語・算数・理科）と学習状況調査に分けて記載しました。この結果を今後の教育活動に生かしていきたいと思えます。

○：特に良かった内容 △：努力を必要とする内容 □：考察・今後の対応 で表記しました。

### 1 国語

<平均正答率>

| 全国    | 静岡県   |
|-------|-------|
| 65.6% | 66.2% |

<領域別の回答状況：本校正答率と全国との比較>

| 言葉の特徴に関すること | 言語文化に関すること | 話すこと聞くこと | 書くこと | 読むこと |
|-------------|------------|----------|------|------|
| ◎           | ○          | ◎        | ◎    | ◎    |

○話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉える問題

○人物像や物語の全体像を想像する問題

△話し合いを再現した文章を読んで、話し手の発言の理由を考える問題

△物語文を読んで、表現の効果を考える問題

□「書くこと」の領域の問題が、全国や県の平均と比べて、とてもよくできていました。文章を読んで「自分の考えが明確に伝わるように、自分の考えを最初に書いている。」「自分の文章の良さについて、最後の段落に具体的に書いている。」という構成に着目して、文章を捉えることができています。

□50～80字程度で、自分の考えをまとめる力がついています。決められた条件を満たしながら自分の考えをまとめて文章にすることは、大人でも難しいことですが、よくできていました。様々なテーマを設定して自分の考えをまとめる学習の積み重ねの結果だといえます。

□話し合いを再現した文章を読んで、「『なるほど、いいアイデアですね。』』と言ったのはなぜか。」など発言の理由を考える問題は正答率が低かったです。教師と子供、子供同士の双方向で話し合いながら進める授業を目指していきます。



### 2 算数

<平均正答率>

| 全国    | 静岡県   |
|-------|-------|
| 63.2% | 62.6% |

<領域別の回答状況：本校正答率と全国との比較>

| 数と計算 | 図形 | 測定 | 変化と関係 | データの活用 |
|------|----|----|-------|--------|
| ○    | ◎  | ◎  | ◎     | ◎      |

○未知の数量を、比例関係を使って求める問題

○目的に応じてデータの特徴を捉えて考える問題

△正三角形を書くためのプログラムを考える問題

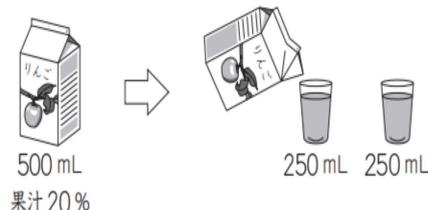
△割合の問題



□どの領域もよくできていました。知識・技能を問う問題、思考力を問う問題、共に全国平均と比べて高かったです。

□学んだことを日常の場面で活用する問題に課題が見られます。

- (3) りんごの果汁が 20%ふくまれている飲み物が 500 mL あります。  
この飲み物を 2 人で等しく分けると、1 人分は 250 mL になります。  
250 mL の飲み物にふくまれている果汁の割合について、次のようにまとめます。



250 mL は、500 mL の  $\frac{1}{2}$  の量です。

このとき、

- 1 飲み物の量が  $\frac{1}{2}$  になると、果汁の割合も  $\frac{1}{2}$  になります。
- 2 飲み物の量が  $\frac{1}{2}$  になると、果汁の割合は 2 倍になります。
- 3 飲み物の量が  $\frac{1}{2}$  になっても、果汁の割合は変わりません。

左記の選択肢の中から正しい物を選ぶ問題です。正解は 3 ですが、1 と答える子供がいました。飲み物の量が  $\frac{1}{2}$  になると、同様に果汁の割合も  $\frac{1}{2}$  になると考えてしまったようです。「割合」の考え方は難しいですが、日常の場面に対応させながら指導していきます。

### 3 理科

<平均正答率>

|       |       |
|-------|-------|
| 全国    | 静岡県   |
| 63.3% | 62.1% |

<領域別の回答状況:本校正答率と全国との比較>

|       |    |    |    |
|-------|----|----|----|
| エネルギー | 粒子 | 生命 | 地球 |
| ◎     | ◎  | ◎  | ◎  |

- 実験方法を見直して、新たに追加した手順を書く問題
- 必要な情報が取り出しやすく整理された記録を選ぶ問題
- △日光は直進していることを使って解く問題



□どの領域も、よくできていました。特に、実験や観察から得られた結果を表などにまとめる問題がよくできていました。少人数なので、一人一人が自分事として実験に携われること、身近に観察できる生き物に恵まれているので日常的に自然に親しんでいること、表やグラフを使って学習のまとめをしてきたことが、よい結果に結びついたと思います。

□実験から得た情報を基に、新たな問題(課題)を見出す問題に課題が見られます。それぞれの気づきを明確にして、友達の考えと共通しているところ、違うところを話し合いながら新たな問題を見出すよう授業を工夫していきます。

### 4 学習状況調査より

○基本的な生活習慣「早寝・早起き・朝ご飯」が身に付いています。特に、同じくらいの時刻に「寝る」「起きる」ことがよくできています。

○タブレット等 ICT 機器を利用したと答える子供の割合が高かったです。わずか 1 年ですが、子供達はそれらを使って自分の考えをまとめたり発表したりと見事に使いこなしていました。効果的な使い方を模索しながら、授業に取り入れていきます。

△「読書がすき」と答える子供の割合が低かったです。本の中では、実際にできない経験を楽しむことができます。新しい知識を得ることは喜びになります。「読んでおきたい本」「伊豆 100 選」「図書郵便」などの取り組みを通して、本に親しむ機会をつくっていきます。

